

市長メッセージ（令和2年8月14日）

市民の皆さま、沖縄市長 桑江朝千夫でございます。

8月13日、沖縄県は緊急事態宣言を8月29日まで延長し、警戒レベルも最高の「レベル4 特別警報」に引き上げました。7月以降、本市においても新たなクラスターの発生、市役所や高齢者施設における感染者等が確認されるなど、続く第二波は未だ収まる気配がありません。

また、現在、県内の医療体制は非常に逼迫した状況にあり、他市では病院内でのクラスター発生に伴い2か所の医療機関で救急診療が休止となっており、中部地区においても同様の事態がいつ起きても不思議ではない、予断を許さない状況が続いております。

私たちは今、最大の危機感を持って対応すべき時であり、市が一丸となって、感染拡大防止策を強化する必要があります。そこで、市民の皆さまへお願いです。

1. 緊急事態宣言中は、不要不急の外出を自粛し、ご自宅でお過ごしください。
2. やむを得ず外出をする際には、「マスクの着用」、「こまめな手洗い」、「身体的距離を取る（最低1m）」などの感染防止対策を徹底してください。
3. 家庭内においては、「こまめな手洗い」、「こまめな換気」、「ドアノブ、トイレなどの共用部分の消毒の徹底」、「タオル・コップ等の共用をしない」など、感染予防に万全を期してください。
4. 離島や県外在住の親戚等へ、お盆期間等の帰省を控えるよう呼びかけてください。
5. 風邪症状などで体調の優れない家族に対するときは、家庭内であってもマスクを着用し、部屋を別にして可能な限り接触を避けるようにしてください。

また、市民の皆さまにおかれましては、くれぐれも不確かな情報に惑わされることなく、互いの人権を尊重し、正確な情報に基づいた冷静な行動をお願い致します。

最後に、感染拡大を封じ込めるためには、市民の皆さま一人ひとりの意識ある行動がとても重要です。あなたの大切な人の命を守るため、市民一丸となって、この厳しい状況を乗り越えていきましょう。皆さまのご理解とご協力を、切に、お願い致します。

令和2年8月14日 沖縄市長 桑江 朝千夫